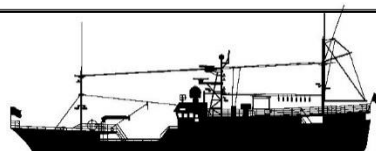


水高図書館だより

怒濤



令和7年10月28日 10月号【No.7】
山形県立加茂水産高等学校図書館

水高蔵書検索



読書週間がはじまります

2025年の秋の読書週間は10月27日～11月9日です。

図書広報委員会ではおすすめ本の紹介を進路指導室と図書館前でスライド展示する予定です。

今年は図書広報委員だけではなく、「水高生に読んでもらいたい本」を先生方に紹介いただいています。

図書館では紹介した本を展示しています。実際に手に取ってみてください。



図書広報委員活動報告

10月14日（火）に田川地区図書委員研修会が行われました。

会場の鶴岡市立図書館では児童室や郷土資料館、普段は見ることができない閉架書庫を見学させていただきました。図書館職員の方に実際に行われている事業やサービスの説明をしていただきました。

その後「高校生として、地域の子もたちと図書館でできるイベントを考える」というテーマでワークショップを行いました。各班でアイデアをまとめ発表しました。また各自作成したPOPで本の紹介を行い、時間いっぱい交流することができました。



中高生向けのYAコーナーには小説以外にも、進路・職業の本が充実

新刊紹介

『一橋桐子〈79〉の相談日記』原田ひ香 徳間書店

老朽化した猿山団地には、管理人がおらず、誰が住んでいるのか、何人住んでいるのかもわからない始末。そんな団地の管理人として白羽の矢が立ったのが、一橋桐子。名簿づくりから始めてみると、次々と“住人の闇”が見えてきた。

『魚の教養見るだけノート』ながさき一生監修 宝島社

海外からも注目されている日本の魚食文化について、日本人なら教養としてぜひ知っておきたいもの。水産資源に関する漁業文化、養殖、流通、水産加工、鮮度の見分け方、飲食店の工夫など、独自に進化した魚ビジネスを「見るだけノート」のイラスト図解で、入門者にもわかりやすく丸ごと紹介します。

『本でした』又吉直樹 ヨシタケシンスケ ポプラ社

むかしむかし、村はずれにたっている空き家に、いつからか、2人の男が住みつきしました。2人の男はある日、小さな看板を出しました。ちょっとした手がかりさえあれば元の本の形に復元できる、ということです。村人たちが「本の復元依頼シート」をポストに投函すると本はどんどん復元されて—。

『さらば！店長がバカすぎて』早見和真 角川春樹事務所

カリスマ書店員・谷原京子は、長いスランプが続いていた。「谷原さんにはこれからちゃんと戦い続けてもらわないと困るんです、書店を守ってもらわなきゃ」という磯田さんの言葉に、京子は複雑な気持ちに駆られる。

ぶっ飛んだ店長や書店を取り巻く厳しい状況と日々闘いながらも、自らの人生と書店の未来を切り開いていこうとする京子だが……

『小泉八雲の妖怪図鑑』小泉凡 三オブックス

日本の「怪」がひとりの異邦人を変えた！八雲流怪異録。NHK連続テレビ小説『ばけばけ』でも注目。セツとの共同作業で生まれた名作『怪談』誕生の舞台裏。八雲直筆の妖怪画など貴重な資料も掲載。

『幼稚園から大学まで勉強にかかるお金の図鑑』西岡竜誠他 笠間書院
塾・家庭教師・受験料・入学金……子どもの勉強や受験にはお金がかかります。「子どもの勉強・受験にかかるお金」の問題に特化し、経験と膨大なデータをもとにまとめた一冊です。

『名探偵にさよならを』小西マサテル 宝島社

楓たちが知り合った“小林少年”の夏の記憶—炎に包まれる家の中、車椅子に乗ったおばあさんはどこへ消えてしまったのか。古アパートの“音”と“鍵”の二重密室や、豪華客船内で起きた『ユダの窓』パターンの密室殺人など、レビー小体型認知症の楓の祖父は快刀乱麻に謎を解き明かしていく。しかし、祖父の病状は悪化の一途をたどっており、楓との永遠の別れは確実に近付きつつあった…。

『コールドムーン』芥川なお すばる舎

高校1年生の冬、16歳の誕生日に幼馴染で片想いの相手・佐藤日向と一緒に12月の満月「コールドムーン」を見上げる高遠麗。5ヶ月前に最愛の恋人・桜井萌を失った日向に振り向いてほしい麗だったが、日向の気持ちは揺るがない。そんなある日、麗は修学旅行のスキー場で遭難してしまう—。麗の10年以上の片想いの行方はいかに？

『選ばない仕事選び（ちくまプリマー新書506）』浅生鴨 筑摩書房

仕事選びに正解なんてない。仕事に触れ、仕事とは何かを少しずつ知り、自分の好き嫌いや向き不向きを知っていく。でも、何を選んでもたいてい変わらない。それを知っていれば、急いで選ばなきゃと焦る必要もなくなるはず。どれを選んでも、多分、だいじょうぶ。

『図解でわかる14歳から考えるこれからの働き方』

社会応援ネットワーク 太田出版

「予測が難しいこれからの時代に“自分らしい働き方”を見つけよう」——社会に出る前に知っておきたい“本当のこと”。

コミックス続巻

『ち。—地球の運動について— 第5・6集』魚豊 小学館